



会員の皆さまへ

経済学部同窓会長 住野 公一



皆様、こんにちは。

我々立命館大学経済学部同窓会は常にどうすれば会員の皆様に喜んでいただけるか、在校生の皆様のお役に立てるか、そして、それが母校経済学部の発展に寄与できるかを考えて活動しております。

これまでは同窓会活動を企画する幹事会を対面で行なっていましたが、新型コロナウイルスが蔓延し3年、今やオンラインが世の中の主流になってきました。そして、今まで当たり前のようにびわこくさつキャンパスに集まって開催しておりました同窓会幹事会も、オンラインで行うことで遠方の方々の参加が容易になるという良い点も見えてきました。また、講演会も同様に、オンラインで実施することに抵抗感がなくなりつ

つあるとともに、その利点を生かし今後も多くの方々にご参加いただきたいと思いますと考えております。

経済学部同窓会はどのような形になっても活動を継続して参ります。どうかこの同窓会活動の火を消さないためにも、皆様のご参加とご支援をよろしく申し上げます。

学部長のご挨拶

経済学部長 高屋 和子



日頃より経済学部に温かいご支援をいただいておりますこと、新年度を迎えるにあたり、改めまして厚く御礼申し上げます。長引くコロナ禍のなか、全学で実施しました「新型コロナウイルス禍に対する学びの緊急支援」に対して、多くの会員の皆様から心のこもった寄付をいただきました。また、同窓会からは、経済学部・研究科の学生・院生を支援すべく多額の寄付を頂戴し、経済学部独自の学びの支援措置を実施することができました。このようなご支援は、経済的苦境にある学生、困難な状況の中で学びを継続する学生を支えるとともに、私ども教職員にとりまして、大きな心の支えになりました。改めましてこの場をお借りして御礼申し上げます。

同窓会より多大なご支援を賜り実施しております経済学部生就職活動応援企画、通称メントレも、コロナ禍にもかかわらず、オンラインでの実施により継続され、今年1月は久しぶりの対面開催となりました。昨年11月に開催された同窓会総会・講演会でも、久しぶりの対面も含めたハイブリッド開催により、多くの会員が参加されました。旧交を温め、若手会員を紹介しあっておられる様子を拝見し、社会的ネットワークとしての経済学部同窓会の存在意義を改めて痛感いたしました。コロナ禍の完全な収束はまだまだ見通せませんが、社会・経済の制約が緩和され、活動が活発になってきております。その際、コロナ禍においても継続されてきた同窓会の皆様の活動、そしてネットワークの真価がまさに発揮されることと存じます。

最後になりましたが、会員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念しますとともに、なお一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます、年度替わりの挨拶とさせていただきます。

立命館大学経済学部同窓会事務局

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学経済学部事務室内
TEL:077-561-3940 FAX:077-561-3947
E-mail:ecalumni@st.ritsumei.ac.jp
同窓会 HP : <http://r-ecalumni.com/>



第14回同窓会総会を開催！

立命館大学経済学部同窓会では、2022年11月26日（土）に第14回同窓会総会を立命館大学大阪いばらきキャンパスにて開催しました。立命館大阪いばらきキャンパスで3年ぶりとなる対面形式、あわせてWEBでの配信のハイブリッド形式で実施しました。総会では、住野公一会長の挨拶に始まり、2020年度・2021年度の2か年分の活動総括と収支決算等を報告しました。あわせて2022年度の活動方針や新しい役員体制についても提案をおこない、全て承認されました。



<経済学部同窓会新役員体制>

役職名	氏名	勤務先	卒業年
会長	住野 公一（再）	株式会社オートバックスセブン 相談役	1970
副会長	山添 祥統（再）	エムエスティ保険サービス株式会社 京都支社長兼北陸出張所長	1986
監事	橋本 貴彦（再）	立命館大学経済学部 教授	2008（院）
	向畑 秀樹（再）	一般財団法人京都市上下水道サービス協会 理事長	1981
顧問	高屋 和子（再）	立命館大学経済学部 学部長	—
事務局長	山岡 祐子（再）	株式会社白川書院 編集顧問	1983
会計	澤田 博昭（再）	立命館大学生命科学部事務室 事務長	1997

経済学部同窓会講演会を開催！

同窓会総会と同日に、講演会を実施いたしました。当日は、元リッツ・カールトン日本代表 高野登様、綿善旅館 おかみ 小野雅世様をお招きし、前半は「観光新時代を拓く 世界的ホテルと京旅館の挑戦」をテーマにご講演いただき、後半は経営学部の石崎祥之教授にコーディネーターとしてご参加いただき、対談をいただきました。

対談では、前半の講演を受けて会場にお越しの皆様から出た質問についてお答えいただく形で進められ、お二方のこれまでの苦労や、工夫されていること、人材育成において意識していることなど、ユーモアを交えながら数々のご回答をいただき、参加者の方がつねにお二方のお話に聞き入っている様子が印象的でした。講演、対談を通じ、観光業だけでなく、どの業界でも応用できるリーダーの素養について熱いお話をいただきました。

事後のアンケートでは、「社会人生活を送る上での参考になった」「実体験に基づく講演内容で非常に興味深かった」などのご意見が多数寄せられ、同窓生にとって有意義な機会となった様子でした。



2022年度 経済学部就職活動応援企画「メントレ」を支援！

2023年1月7日（土）、8日（日）に経済学部就職活動応援企画「メントレ」が開催されました。本企画は、「なぜ学ぶのかを考えることは、自分を考えることであり、それはなぜ働くのかにつながる」をコンセプトに、経済学部同窓会の支援のもとに実施している学部独自の就職支援イベントで10回目の開催となります。今年も本格的な就職活動を目前に控えた3年生を対象に、経済学部同窓生の皆様に2日間にわたって模擬面接やエントリーシートの作成の指導を行っていただきました。

今年度は、3年ぶりの対面での実施となり、同窓生約70名、在学生約50名が参加し、多くの同窓生と在学生が交流する機会になりました。



経済学部より

【新任教員】（職位・50音順）

2023年4月より経済学部以下に以下の専任教員をお迎えします。

氏名	主な担当予定科目
VIXATHEP SOUKSAVANH	開発経済学
安達 有祐	地域経済学
池脇 信一郎	企業税務論

【退職教員】（職位・50音順）

2023年3月末をもって以下の教員が退職されました。

氏名	専門分野
黒川 清登 教授	開発経済学
曹 瑞林 教授	経済政策
中村 健 教授	教育心理学

※ 2023年4月より特任教授として在職されます。

同窓会事務局より

【『学生時代の思い出』を募集します】

皆様の学生時代の思い出や近況報告等を執筆いただき掲載する、『学生時代の思い出』を募集しております。これは、「原稿執筆者それぞれの学生時代の思い出を振り返ることにより、その時代時代の社会情勢や風潮、大学や経済学部を取り巻く環境、学生像などを顧みること」を目的に出版された『50周年の思い出』の続編にあたるものです。経済学部同窓会の皆様に、母校を懐かしく思い出してもらえるような原稿を募集したいと考えております。掲載ご希望の方は以下の要領にて事務局までお送りください。

- ① 原稿（学生時代の思い出や近況報告等、2,000字程度）
- ② 経歴（生年月日、卒業年、勤務先等、可能な範囲で結構です）
- ③ 写真（可能でしたら、学生時代と現在の2枚をメールもしくは郵送にてお送りください。）

頂戴しました原稿は、広報委員会にて内容を確認の上、経済学部同窓会HPに掲載させていただきます。

●同窓会費の納入方法について

同窓会は、皆様から納入された終身会費（¥10,000）で運営しています。入会を希望され、会費をまだ納入されていらっしゃらない方は、同窓会事務局までご連絡ください。

●住所変更について

会報の送付先の変更は、立命館大学校友会（TEL：0120-252-094、FAX：0120-252-095）までご連絡ください。同時に校友会誌「りつめい」の送付先変更もさせていただきます。



立命館大学経済学部同窓会事務局

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学経済学部事務室内
TEL:077-561-3940 FAX:077-561-3947 E-mail:ecalumni@st.ritsumei.ac.jp
同窓会 HP : <http://r-ecalumni.com/>